秋田県沖合域の水温状況
（令和８年11月）

漁業調査指導船「千秋丸」により11月５日に行った観測によると、水温の状況は次のようになっています。

表　　層　「平年並み」**（平年との水温差平均：-0.3℃）**

50　m層　「やや低い」～「やや高い」**（平年との水温差平均：-0.2℃）**

100m層　「やや低い」～「平年並み」**（平年との水温差平均：-0.6℃）**

200m層　「やや低い」～「平年並み」**（平年との水温差平均：-1.0℃）**

300m層　「平年並み」**（平年との水温差平均：-0.1℃）**

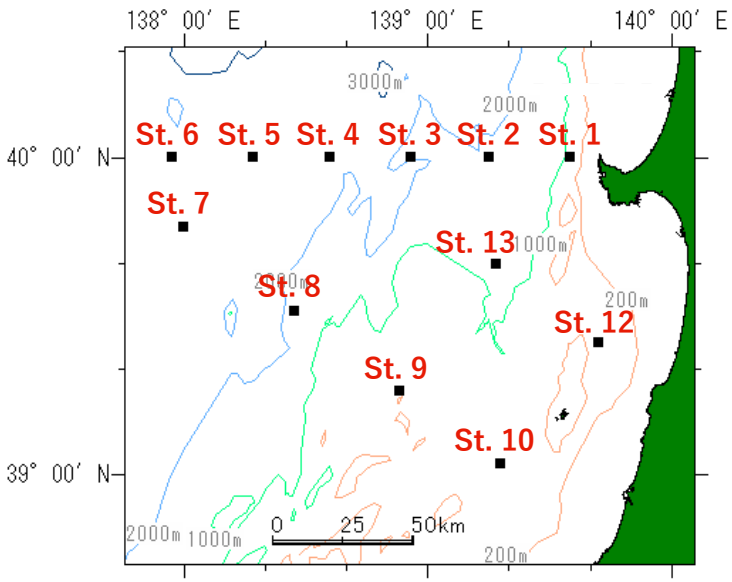


図１　調査船千秋丸による観測定点（St. 1～13）

表　水温の評価区分

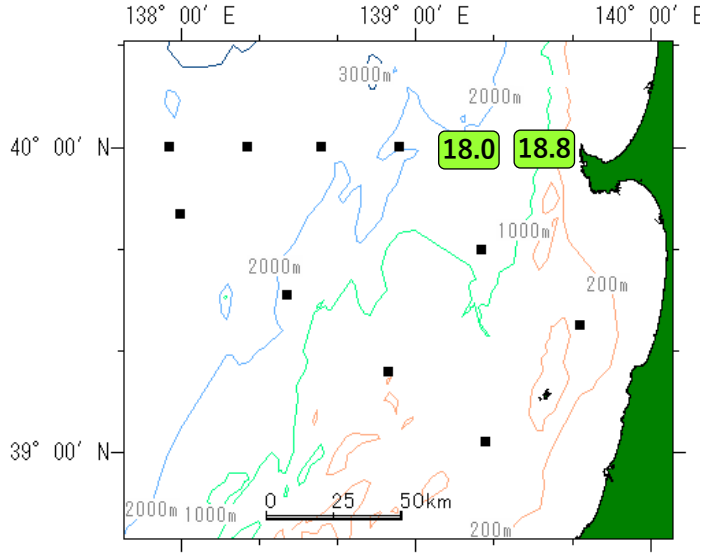
評価	偏差＊	出現確率
はなはだ高い	＋200超える	約22年以上に１回
かなり高い	＋130超える　～　＋200以下	約７年に１回
やや高い	＋60超える　～　+130以下	約３年に１回
平年並み	±60以内	約２年に１回
やや低い	－130以上　～　－60未満	約３年に１回
かなり低い	－200以上　～　－130未満	約７年に１回
はなはだ低い	－200未満	約22年以上に１回

＊　偏差＝（観測地－平年平均値）／平年標準偏差×１００

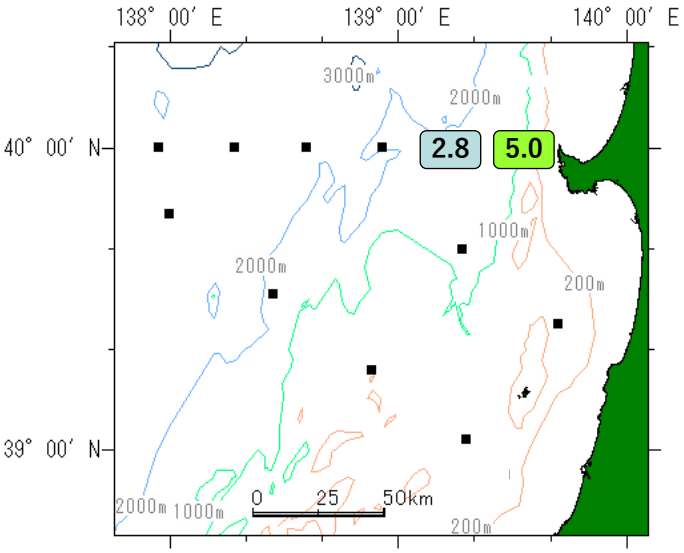
平年値＝1991～2020年の30年平均（気象庁の平年値に準じる）

St.1及びSt.2のみ観測

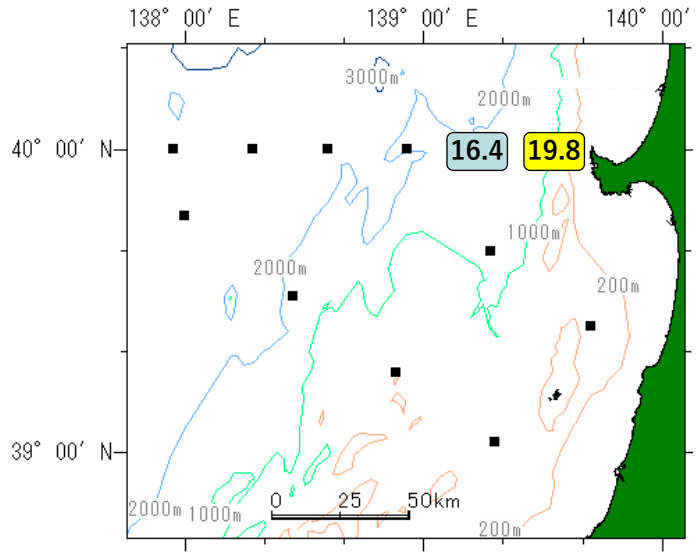
＜表層＞



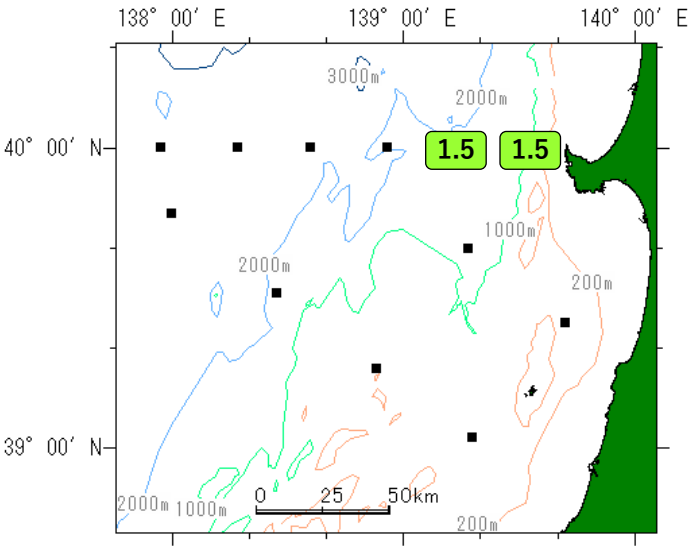
＜200m層＞



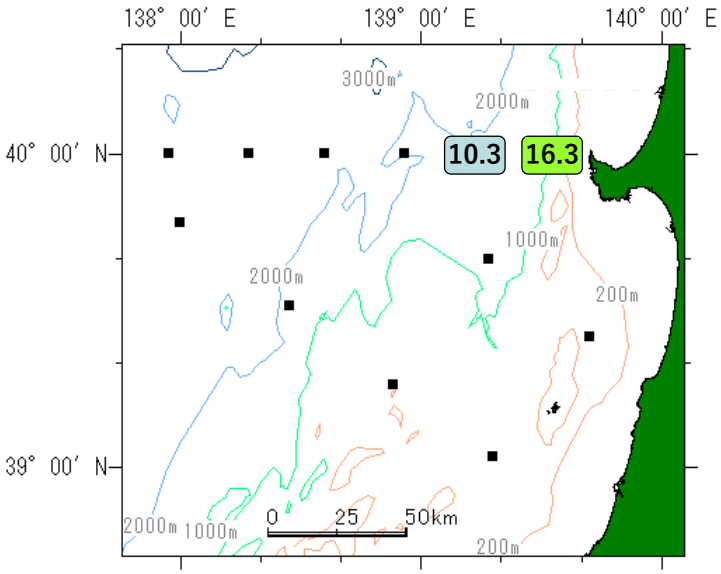
＜50m層＞

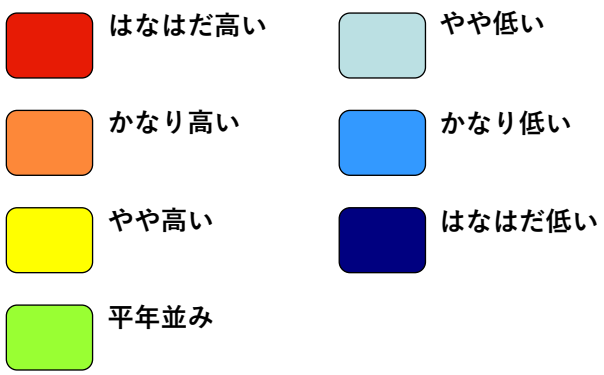


＜300m層＞



＜100m層＞





＜図２　各層の水温観測値（℃）と評価＞